



2018年9月27日

各 位

会 社 名 C Y B E R D Y N E 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 海 嘉 之  
(コード 7779 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 コーポレート 宇 賀 伸 二  
部 門 責 任 者  
(電 話 0 2 9 - 8 6 9 - 9 9 8 1)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下「AMED」）の  
ロボット介護機器開発・標準化事業（開発補助事業）交付決定のお知らせ  
「高齢者の歩行機能の維持・向上のための衣服型HALの研究開発」

AMEDが公募した「ロボット介護機器開発・標準化事業（開発補助事業）」において、当社の研究開発テーマである「高齢者の歩行機能の維持・向上のための衣服型HALの研究開発」が補助対象事業として採択され交付決定が本日通知されたため、下記のとおりお知らせいたします。

1. ロボット介護機器開発・標準化事業の目的

ロボット介護機器開発・標準化事業では、既に開発されてきたロボット介護機器の普及促進のための効果測定・評価、高齢者の自立した生活維持に資するロボット介護機器の開発及び安全基準等の開発、標準化を実施し、我が国の新しいものづくり産業の創出に貢献することで、健康長寿社会の実現に寄与することを目的としています。

2. 採択された事業

(1) 開発課題名

「高齢者の歩行機能の維持・向上のための衣服型HALの研究開発」

(2) 開発内容

高齢者の歩行機能の維持・向上を促進させることが可能な装着・操作が簡便な衣服型HALと非接触型BESセンサによる生体電位信号を活用した動作意思に応じた動作支援を開発します。これにより、人の脳神経系とHALの間でインタラクティブバイオフィードバックを成立させることで、装着している状態の歩行機能の向上だけでなく、装着していない状態の高齢者自身の歩行機能の維持・向上が期待でき、高齢者の自立度向上を目指します。

(3) 開発期間（予定）

交付決定日から2021年3月末まで（各年度の中間評価結果をもって、次年度以降の開発継続の判断が行われます。）

(4) 補助金額（予定）

270.5百万円（2018年度：95.9百万円、2019年度：100.9百万円、2020年度：73.7百万円、各年度の補助金額は、各補助事業期間終了後に行う確定検査により確定します。）

3. 今後の見通し

各年度の交付補助金は、各年度の連結損益計算書の「その他の収益」に計上される見込みです。

以 上